

海外メディアを活用した欧米豪市場における認知度向上事業 企画提案書作成要領

一般社団法人せとうち観光推進機構（以下「機構」という。）が実施する標記業務の委託に係る公募型プロポーザルに関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。なお、プロポーザル参加者は、本事業の業務委託仕様書の趣旨に沿って提案すること。

1 企画提案時の提出書類及び構成

(1) 提出書類

正本1部、副本5部及び電子データ（CD-R等に格納）を提出すること。

(2) 構成

ア 表紙

イ 事業に係る提案書

ウ 事業実施スケジュール

エ 業務実施スタッフの業務内容並びに体制図、緊急時の連絡体制

オ 事業実施実績（本業務に類似する業務に限る）

カ 見積書

(3) 留意事項

① 仕様書の趣旨を十分にくみとり、具体的に提案すること。

② 事業実施スケジュールについては、具体的に記載すること。

③ 見積書については、本業務に係る所要経費を全て見積るとともに、見積りの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。

④ (2) ア～カに記載の提案書はA4版60ページ以内の構成にすること。

2 作成要領

(1) 用紙は、原則A4判（必要に応じA3判の折込みも可）両面使用とし、横置き横書き（縦綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

(2) ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部に印字すること。

(3) 審査の公正を期すため、企画提案書の副本には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

3 選定基準

(1) 基本的な考え方

・本事業の目的、活動指針、業務内容を十分に理解しており、目的の達成が期待できるか。

(2) 企画内容の優良性

企画内容が、具体性、妥当性、実現可能性を伴う、効果的な事業展開が期待できるものとなっているか。

- ・仕様書内4-(1)-ア記載の本事業で活用する現地レップについて、会社名、同社のメディア露出に関する影響力や特徴、有力メディアとの連携実績（例：アプローチしたことによる有名媒体への露出等）、強み（例：リレーション数だけでなく関係の深さ等）等を具体的な根拠のもと、明確に提案されているか。
- ・仕様書内4-(1)-イ記載のメディアの選定に関し、対象とする有力メディアについて、媒体力およびその影響力（例：発行部数やPV数等）、強み等について、具体的な根拠とともに提案されているか。
- ・仕様書内4-(1)-ウ記載の本事業で実施するニュースレターの作成および配信について、認知度向上に資するせとうち地域の紹介において、地域の最新情報や魅力的な体験、施設やアクセス情報等、掲載および情報を活用した旅行喚起に繋がる期待がより高い内容の提案となっているか。
- ・仕様書内4-(1)-エ記載の本事業で実施するセールスコール業務を具体的かつ効果的に進める提案となっているか。
- ・仕様書内4-(1)-オ記載の本事業で実施するファムツアーについて、ターゲット市場におけるトレンドや当該メディアの顧客層等を考慮し、せとうち地域の魅力やストーリーを深く理解、体験できる内容が、回数や招請数等ツアーの実施形態とともに、具体的な行程とともに提案されているか。また、実施スケジュールについて、履行期間内にファムツアーに基づく記事の掲載が目指せる提案がされているか。
- ・本事業を通じせとうち地域の魅力につき認知を向上させ、高付加価値旅行者の誘客を効果的に促進する手法が具体的に提案されており、活動指標（KPI）及び成果指標（KGI）を達成できる提案内容となっているか。

(3) 業務遂行の安定性

- ・類似業務の実績があり、着実な履行が可能な業務体制について具体的に記載されており、かつ、業務に対する十分な体制がとられているか。（例：仕様書内の各業務について窓口担当者を設置している、本事業の総括窓口担当者を設置している、ファム実施時の安全推進体制、明確な業務遂行体制を明示していること等）
- ・業務全体の実施スケジュールについて具体的に記載されており、確実な事業達成が可能と認められるか。

(4) 事業の実施に係る経費

- ・事業計画に見合った経費となっているか。所要経費の明細が明らかとなっており、妥当性

があるか。